

子どもと大人が共に学び、
共につくる社会を目指して

Annual Report 2025

特定非営利活動法人アスクネット
2025年度 年次報告書



ASK NET

アスクネットのあゆみ History

1999 愛知私学教育ネットとして活動開始

2001 愛知市民教育ネットに改名
特定非営利活動法人格取得

2006 アスクネットに改名

2009 代表交代

2015 第5回キャリア教育アワード
経済産業大臣賞受賞

2017 5か年中期ビジョン開始

2019 代表交代

2022 認定NPO法人取得

2022 2030ビジョン開始

2025 PLIJ STEAM・探究グランプリ
特別賞受賞

2001 市民講師ナビ事業開始

2004 全国教育コーディネーター交流会開催

2006 教育CSR事業
「アイシン環境学習プログラム」開始

2008 経済産業省
キャリア教育民間コーディネーター育成
・評価システム開発事業

2010 高校生公募型
「マイチャレンジインターンシップ」開始

2012 愛知県教育委員会委託
キャリア教育コーディネーター活用事業開始

2015 高浜市 学習等支援事業「ステップ」開始

2016 名古屋市 学習支援コーディネート事業
「子どもの縁の下サポーター」開始

2018 教育関係者向けイベント「ENGINE」開始

2020 高校生探究プログラム「SPIRAL」開始

2021 名古屋市子ども会アシストバンク事業開始

2022 「ENGINE」東京会場 初開催

2023 「ENGINE」関西会場 初開催

ミッション Mission

地域の学校・市民・企業・行政・各種団体などと協力して、互いが学びあい育ちあう共同体づくりを進める。そこでの出会いをきっかけとして、人々とりわけ子どもたちが夢や目標をもって挑戦し、その中で成長していく学習を創造する。

これらの多様な「出会い」と「挑戦」の機会を通じて、自らの人生を主体的に切り開き、社会をよりよくしていく主体者へと成長する過程を支援することで、誰もが心豊かに暮らせる社会を実現し、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。

事業実施の方針 Guidelines

01 すべてのセクターの人たちの学びのOSを更新する

主軸事業となる学校へのキャリア教育をより発展的に、またキャリア教育が持続可能に展開されるよう、学校内の体制構築に向けたサポートを行う。同時に、予測不可能なこれからの社会の中で、子どもにかかわるすべての人が、学び続ける必要性を感じ、学びあい育ちあい共に地域を創るよう、「学び」に対する概念を更新する役割を担う。

02 学校と地域をつなぎ、変革を促進するキャリア教育コーディネーターの育成

キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会等、全国の教育団体と連携を図り、教育活動に対しての成果を可視化する。同時に、「若者がリードし、誰もが参画できる共創社会」の実現に向けた学びあいのコミュニティを創造し、人々の変革を促進するキャリア教育コーディネーターの育成、ネットワークの強化を目指す。

03 主体的な18歳の育成モデルの進化と誰一人取り残さない社会づくりへの取組み

主体的な18歳を育成するために、インターンシップ事業やSPIRAL事業等を展開してきた。これらの経験を活かし、さらにより効果的に展開できるよう努めるとともに、機会格差を是正するため、一部の参加者を対象とするのではなく、必要と感じる子どもたちに広く届けられるよう、パートナーシップを活かした仕組みづくりを目指す。

04 構造的不均衡の是正に取り組んでいく

キャリア教育を推進していくため、関わる人たちへの投げかけだけではなく、「教育」の在り方を問い直し、構造的な不均衡に挑み、本質的解決に向けた活動に取り組む。

事業概況

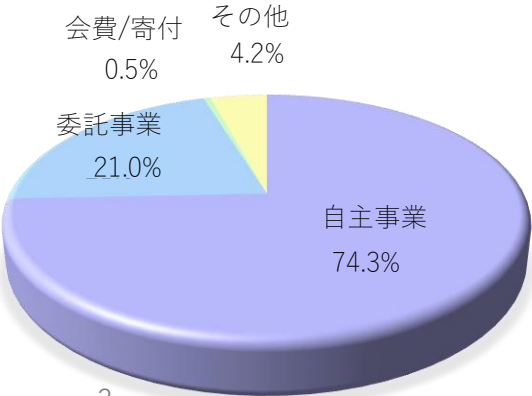
Program Overview

2025年度事業決算

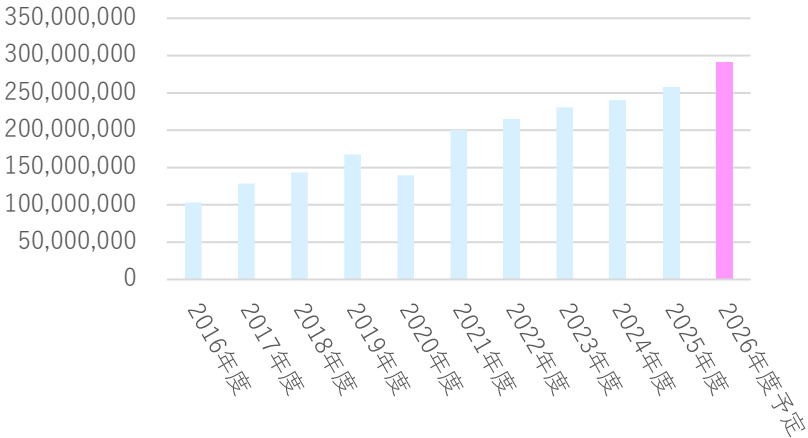
学びあい育ちあう共同体づくりに関する知識、経験の交流の場提供事業			
自主事業	市民講師ナビ事業	178,440,700円	p.4
	教育CSR推進事業	9,997,568円	p.5
委託事業	随契名古屋市中学生の学習支援事業（名古屋市）	440,000円	
	キャリア教育コーディネーター活用事業（愛知県）	14,090,340円	p.6
	モノづくり魂浸透事業（愛知県）	5,839,363円	p.7
	技能五輪・アピリン理解促進事業（愛知県）	2,761,495円	p.7
	キャリアプラン早期育成事業（愛知県）	4,743,587円	p.8
	子ども会活動アシストバンク事業（名古屋市）	20,340,870円	p.9
	産学連携地域活性化事業（愛知県）	1,921,218円	p.10
	森林・林業の魅力伝道事業（愛知県）	3,843,550円	
学びあい育ちあう共同体づくりに関する行催事の運営協力事業			
自主事業	教育イベント推進事業	264,000円	
	教育団体協働推進事業	258,500円	
学びあい育ちあう共同体づくりに関する普及啓発、情報発信事業			
自主事業	キャリア教育コーディネーター育成事業	1,561,250円	p.11
自主／委託	出会いと挑戦の教育普及啓発事業	963,000円	
管理部門・その他			
	会費	1,209,000円	
	寄附金	66,448円	
	その他	10,876,756円	

計 257,617,645円

事業財源内訳



事業規模推移



Community Instructors

市民講師ナビ事業

インターンシップ
参加生徒数

3,580名

インターンシップ
実施校数

16校

小学校～大学における
社会人講座実施状況

20校 / 4,072名

事業概要説明



社会で働く人に自分の経験や考えを伝えてもらう職業講話や、職場で働く体験を通じて、社会や職業への理解を深め、将来に活かすインターンシップなどを実施しています。

ニーズに合わせたプログラムの企画や、探究的な学習、年間を通した授業カリキュラムの設計なども行っています。

私立高等学校インターンシップ実施状況

【2025年度実施校】

愛知淑徳高等学校	愛知黎明高等学校
安城学園高等学校	市邨高等学校
桜丘高等学校	椋山女学園高等学校
誠信高等学校	聖霊高等学校
高蔵高等学校	同朋高等学校
東海学園高等学校	豊川高等学校
豊橋中央高等学校	名古屋高等学校
名古屋大谷高等学校	南山高等学校女子部



継続してプログラムを実施している学校において、参加希望生徒の増加、参加対象生徒の拡大が進み、プログラム参加生徒数は昨年度の人数を上回り、過去最高となりました。

特に継続して実施している学校では、年を追うごとに関わっていただく教員も増え、学校内でプログラムが派生的に広がったり、プログラム内容や運営方法について相談・改善をすることで、より多くの生徒にプログラムを届けることができています。

担当者所感



櫛谷 彩乃

多様な社会人講師の皆さま、インターンシップ受け入れ事業者の皆さまのご協力と、先生方のご尽力により、2025年度は3,500名を超える子どもたちが出会いと挑戦の機会を得ることができました。

地域・企業の皆さまに、学校教育に継続的に関わっていただくことで、地域とつながる学校、学校教育を支え子どもとともに学ぶ地域社会を感じる場面がたくさんありました。

今後も、様々なセクターの皆さまと共に、地域の子どもたちに「出会い挑戦の教育」を届けていきたいです。

Environmental Education

教育CSR事業（アイシン環境学習プログラム）

プログラム
参加児童数

1,839名



プログラム
実施校数

23校



事業概要説明

株式会社アイシンをはじめとするアイシングループのご支援のもと、小学4～6年生を対象に1年間、それぞれの学校で環境学習プログラムを実施しています。アイシン環境学習プログラムは、4つのstep「体験講座やフィールドワーク」、「愛・シンパシーワークショップ」、「エコアクション（エコ実践）」、「エコトークセッション（発表会）」という一連のプログラムを通じて、子どもたちのより深い理解を目指しています。



アイシングループ計9社と協働し、23校、1,839名の児童にプログラムを提供し、8月には愛・シンフォニーコース（プログラム実施校教員向けの研修会）を実施しました。

◆支援企業一覧

株式会社アイシン
アイシン辰栄株式会社
アート金属工業株式会社

アイシン高丘株式会社
豊生ブレーキ工業株式会社

アイシン開発株式会社
株式会社アドヴィックス

アイシン機工株式会社
アイシンシロキ株式会社

◆実施校一覧

安城市立桜井小学校
蒲郡市立塩津小学校
西尾市立津平小学校
田原市立童浦小学校
豊川市立一宮西部小学校
豊田市立中山小学校

安城市立三河安城小学校
刈谷市立東刈谷小学校
西尾市立花ノ木小学校
半田市立雁宿小学校
豊川市立千両小学校
豊田市立根川小学校

岡崎市立美合小学校
刈谷市立富士松東小学校
西尾市立三和小学校
碧南市立棚尾小学校
豊田市立飯野小学校
上田市立東塩田小学校

岡崎市立本宿小学校
刈谷市立双葉小学校
知立市立来迎寺小学校
碧南市立西端小学校
豊田市立寿恵野小学校
(順不同)

担当者所感



山田 将人

今年度も株式会社アイシンをはじめとしたアイシングループの皆さま、学校の先生、市民講師の皆さまなど、様々な方のお力添えにより、1,800名を超える児童に環境学習プログラムを届けることができました。講座での学びを通して、環境問題を自分事として捉え、エコアクションに取り組む姿が印象的でした。

アイシン環境学習は20年の節目を迎えようとしています。よりよい社会、よりよい地球環境をアイシン環境学習プログラムに参加した子どもたちと一緒に考え、行動できるようにしていきたいと思えます。

Coordination Program

愛知県教育委員会

キャリア教育コーディネーター活用事業

インターンシップ等体験活動

参加人数

1,258名



教員を対象とした

研修参加人数

185名



事業概要説明

愛知県教育委員会より指定を受けた県立高等学校18校をモデル校とし、キャリア教育コーディネーターを配置することで、キャリア教育の促進を図ることを目的とした事業です。主に「インターンシップ等体験活動の連絡調整・企画・実施」、「教員を対象としたキャリア教育に関する研修会等への講師派遣及び企画・運営支援」、その他キャリア教育の支援を実施しました。

【2025年度モデル校18校】

城北つばさ高等学校	一宮南高等学校	豊田高等学校
瀬戸西高等学校	木曽川高等学校	知立東高等学校
東郷高等学校	五条高等学校	蒲郡高等学校
豊明高等学校	東浦高等学校	新城有教館高等学校
犬山総合高等学校	豊田東高等学校	守山高等学校
新川高等学校	豊田南高等学校	幸田高等学校

【2025年度教員研修指定校】

豊明高等学校
東浦高等学校
武豊高等学校
豊田西高等学校
豊田高等学校
御津あおば高等学校

今年度はモデル校の教員と綿密な打ち合わせを重ね、各校のニーズにあった体験活動を提供することができました。従来のインターンシップに加えて探究学習と連動したフィールドワークなどを展開しました。また教員研修においては、指定校6校での個別研修に加え、2度の集合型全体研修を実施しました。例年ニーズの高い「キャリア教育」や「探究学習」に加え、「多様な生徒への関わり方」といった現場の切実な課題にも焦点を当てるなど、学校現場の現状に即した支援を行うことができました。



担当者所感



仲井達哉

今年度も先生方と打ち合わせを重ね、各校のニーズに即したプログラムの提案および支援に注力いたしました。高校生という多感な時期に地域社会へ踏み出し、社会で活躍する大人たちから刺激を受ける経験は、生徒たちを見違えるほど頼もしく成長させます。このような貴重な体験活動が実現できるのも、ひとえに受け入れにご協力いただいた事業所の皆さまの存在があってこそです。

今後も、子どもたちを中心に据え、地域の大人たちが地域の子どもたちを育む環境を、学校・事業所の皆さまと共に創出し続けてまいります。

Craftsmanship Promotion

愛知県モノづくり魂浸透事業

愛知県技能五輪・アビリンピック理解促進事業

事業概要説明

▶モノづくり魂浸透事業

モノづくり人材の育成を目的とした「モノづくり魂浸透事業（学校派遣事業）」では、技能尊重気運を高め、児童・生徒に技能者への憧れやモノづくりへの関心を深めることを目的に、技能五輪メダリスト等の技能者を県内の小学校、中学校及び特別支援学校へ派遣する「派遣講座」、および技能五輪・アビリンピックを目指す選手が行う練習の「見学会」を実施しました。受託から11年目を迎えた本事業は、2025年度は計98校から申し込みがあり、派遣講座74件、見学会6件の計80件を実施し、過去最多の実施件数となりました。

実施実績

モノづくり魂浸透事業

派遣講座

74回 4,022名

見学会

6回 265名



技能五輪・アビリンピック理解促進事業

派遣講座

17回 399名

見学会

4回 50名



▶技能五輪・アビリンピック理解促進事業

2023年から2027年にかけて、技能五輪全国大会・全国アビリンピックが連続して愛知県で開催されることを受け、大会参加者の裾野を広げることを目的に取り組みを進めました。県内の工科高校や特別支援学校（高等部）などにおいて、大会選手や指導者による講話・実演・実習指導を行う出前講座や見学会を実施し、21校449名の高校生が受講しました。

担当者所感



水谷 早希

本事業は、年々申し込みが増えており、モノづくりへの関心の高さを感じています。今年度は、大規模校での講座実施が増えたことも特徴です。より多くの子どもたちに講座を届けたいという想いから、講師の皆さまに複数日程での実施をお願いしたところ、その想いを受け止め、快くご協力くださいました。こうした信頼関係の積み重ねの中で、講座の広がりを実感しています。

また、技能五輪・アビリンピックに関わる先生、児童、生徒も増えてきており、現場での理解が広がっていることを心強く感じています。2028年には愛知県で技能五輪国際大会が開催されます。本事業にも世界で活躍する選手が関わる予定です。技で輝くカッコいい大人との出会いが、子どもたちのワクワクや憧れにつながっていく——そんな広がりを、今から楽しみにしています。

Career Planning

愛知県キャリアプラン早期育成事業

出前講座 参加人数

1,628名



出前講座 実施校数

15校



事業概要説明

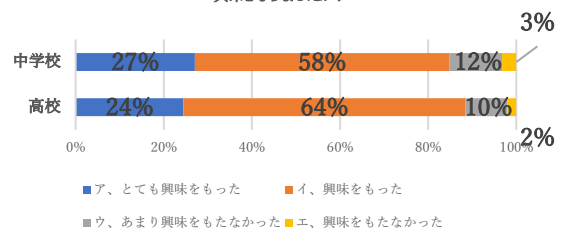
本事業では「社会で活躍する女性を増やす」ために、各学校と連携を図りながら、キャリアに関する出前講座を実施しました。男女ともに就業前からの意識づけが大切だと考え、各学校の状況・要望に合わせて講座をコーディネートしました。また、「男は（女は）こうあるべき」といった、無意識のうちに持っている「固定的性別役割意識」にとらわれない将来の選択ができるように、キャリアについて考える「みんなの仕事応援ノート」を作成・発行し、各出前講座で活用したり、啓発動画を作成して公開したりしました。



本事業では、中学校、高等学校において、キャリアに関する基本的な講座はもちろん、卒業生から直接お話を聞く講座、キャリアコンサルタントの方をお呼びしたり、様々な職業の方をお招きして視野を広げる講座など、学校の実情やニーズに合わせた講座を実施しました。

講座後のアンケートで「男女共同参画（男女が共に働きやすい社会）に興味を持った生徒が9割近くとなりました。固定的な性別役割分担意識にとらわれることなく、様々な仕事への興味・関心を持ち、幅広い進路・職業を選択することを考える機会とするという本事業の目的につながったと考えています。

Q3 今回の講座を受けて、男女共同参画（男女が共に働きやすい社会）に興味をもちましたか？



担当者所感



山田 将人

今年度で事業として5年目を終えました。5年間で約76校の学校において出前講座を実施しました。本事業の目的である「女性の活躍」のみならず、「男女ともに活躍すること」や「選択肢を広げる」「社会に出る直前の心がまえ」など、どの講座も様々なテーマで、各学校のニーズに合った個性的な講座となりました。

また、副教材「みんなの仕事応援ノート」も毎年改定し、進路選択のヒントや、「固定的性別役割意識」にとらわれない選択のヒントになるようにしました。

講座実施にあたり、キャリアコンサルタントや地域の企業の方、各学校の卒業生の方など、多様な方に学校へお越しいただきました。事業の枠を超えて、良いご縁になることを期待しています。

Community Instructors

名古屋市子ども会活動アシストバンク事業

相談件数

582件

活動アシスタント
派遣 / 登録

107件/97件

イベント提供者紹介、
子ども会プラン開催

23件

子ども会行事向け
プラン提供企業・団体

18件

事業概要説明



子どもと子ども会を中心とした持続可能なコミュニティプラットフォームの共創を目的とし、名古屋市より事業を受託しました。本事業は、「なごや子どもエンカレッジコンソーシアム」として株式会社ウィーケンと共に、運営を行っています。

子ども会活動における行事の企画や運営などの負担軽減、活動の輪を広げるため地域との連携や、情報発信による子ども会活動の支援等を目的とし、子ども会行事の運営を支える活動アシスタントや、子ども会向けに講座を提供いただける方・団体を募集し、アシストバンクWebサイトなどでご紹介しました。

5年目となる今年度は4-8月まで随意契約にて対応し、9月からは対応区が4区（西区、中川区、港区、緑区）追加され、計8区に拡大して事業を実施しました。

異年齢集団で活動をする子ども会の魅力や本事業について知っていただく共創研修は新対象区の緑区、中川区で開催しました。また、アシストバンク登録関係者向けへの研修会（基礎研修）では、既存区の名東区にて開催し、登録事業者の方と子ども会役員が交流できる場を設け、子ども会への理解を深めつつ、提供しているプランの魅力をより知っていただく機会となりました。



担当者所感



櫛谷 彩乃

2025年度は新たに4区（西区、中川区、港区、緑区）が加わり、8区でのスタートとなりました。経験値の高い運営スタッフが対応したことにより、新区の区子連理事の皆さまとも良好な関係を築くことができました。また、本年度はボランティアサークルの支援も開始し、子ども会における様々な関連団体との連携を通じて、名古屋市子ども会の支援強化を進めております。

毎年実施している共創研修や基礎研修ではアシストバンク事業の浸透を図るとともに、今年度は新たな取組みとして子ども会役員の方々へ直接、活用説明会を実施しました。次年度も地域の関係者様とともに、アシストバンク事業の浸透に尽力してまいります。

Regional Collaboration

愛知県教育委員会
産学連携地域活性化事業

①参加生徒

59名



②参加生徒

219名



事業概要説明

① 県立高校と商工会との協働による地域活性化に向けた取り組み

県教育委員会が指定した3校（守山、佐屋、常滑）において、キャリア教育に関するプログラムを地域の商工会・商工会議所と連携して進めることにより、高校生の地域への愛着を深めさせるとともに、地域産業を担う人材の育成を図るものです。

② 地域産業を支える人材の採用に向けた取り組み

県立高校の生徒・教員と地域の商工会会員企業とのマッチングフェアを開催することにより、高校生の地域への愛着を深めたり、地域産業への興味を喚起するものです。今年度も5つのエリアにて実施いたしました。

いずれの取組についても、アスクネットがコーディネートを行うことで、学校側・産業界側それぞれの要望をうまく掛け合わせたプログラムの実施を行いました。



< 県立高校と商工会の協働による地域活性化に向けた取組 >

■ 愛知県立常滑高等学校 …

常滑商工会議所と連携し、3年生を対象とした企業インタビューを行いました（企業4社／生徒34名）。

■ 愛知県立守山高等学校 …

瀬戸商工会議所と連携し、3年生企業連携コースの生徒に対して「PBL型の授業」を行いました（企業7社／生徒21名）。

■ 愛知県立佐屋高等学校 …

愛西市商工会と連携し、2年生ベジタブルコースの生徒が企業見学を行いました（企業2社／生徒4名）。



< 地域産業を支える人材の採用に向けた取組 >

（Career DISCOVERY）

■ 参加生徒の感想

・初めて知る企業もありましたが、各企業ともやりがいや楽しさ、仕事を行う上で大切にしていることなどに違いを感じられ、新しい発見があり印象に残りました。

・地元の企業は地域貢献を一番考えていることを知れました。良い企業を見つけるのではなく、自分が良くしたいと思える企業を探したいと思いました。

担当者所感



賀屋 博子

今年度も、商工会と連携しながら高校生の地域への愛着を深めさせるとともに、地域産業を担う人材の育成に取り組みました。「地域産業を支える人材の採用に向けた取組」では、各会場の工夫により企業と生徒の対話が活発に生まれ、進路やキャリアを具体的に考える機会となりました。「県立高校と商工会との協働による地域活性化に向けた取組」では、企業訪問や企画立案、地域イベントへの参画を通じて、生徒が地域と主体的に関わる姿が見られました。

対話と実体験を通じた学びは、生徒の生き方や将来を考える契機になっていると感じています。

キャリア教育コーディネーター育成事業 (教育Reformセッション「ENGINE」)

参加人数

172名



事業概要説明

教育に関わっている方、関わっていない方関係なく、どのような世代・所属の方も、教育に関心を持つ方が「繋がり合い、一歩踏み出す」場を目指し開催しているのが、教育Reformセッション「ENGINE」です。

2025年度は、昨年度に引き続き名古屋・東京の2会場での開催をすることができました。

当日は、どの会場でもゲストや講師の方から情報を得るだけでなく、参加者の皆さまと一緒に、教育に関するご自身の活動や想いを語り合っていました。それぞれのフィールドでこれからの教育をどう良くしていくか、ゲスト、参加者関係なく一緒に考えていきました。

ENGINE 名古屋

<実施概要>

■日程：2025年5月24日（土）10：00～16：30

■会場：名古屋工業大学 23号館

■基調講演：

小塩 真司さん（早稲田大学文学学術院 教授）

よりよく生きるためのレジリエンス

—立ち直りにつながる心—



小塩真司さんによる基調講演の様子

■分科会

A：今井 典夫さん（兵庫県立村岡高等学校）

B：中島 晴美さん（埼玉県上尾市立上平小学校 校長）

C：座覇 真理子さん（株式会社JOY ON 代表取締役）

D：小原 聡真さん（鎌倉市教育委員会 次長 学びの未来課）

E：高橋 幸夫さん（前 名古屋市八幡小学校 校長）

F：上井 雄太さん（株式会社shikakeru 代表取締役社長 / 株式会社フューチャーセッションズ）

G：水流 卓哉さん（豊橋市富士見小学校 教諭）

H：川中 大輔さん（シチズンシップ共育企画 代表）



今井典夫さんの講座の様子



中島晴美さんの講座の様子



参加者同士の意見交換の様子

ENGINE 東京

初めて海外から講師をお呼びし、英国「Skills Builder Partnership」創業者トム・レイブンズクロフトさんを基調講演者としてお迎えしました。同氏が提唱する「ユニバーサルフレームワーク」は、教員の情熱と社会が必要とするスキル（生きる力）を結びつけるものであり、英国を中心に広く実践されています。アスクネットでは現在、英国の「GATSBY BENCHMARKS」を参考に「キャリア教育ベンチマーク」の策定を進めており、同氏の知見に直接触れることで、日本のキャリア教育の今後のあり方を参加者の皆さまと共に考えることを目指し、開催しました。

<実施概要>

■日程：2026年2月21日（土）10：00～17：30

■会場：筑波大学 東京キャンパス

■基調講演：

トム・レイブンズクロフトさん

Essential Skills とこれからの学校・教員の在り方

■選択講座

A：守田 久美さん（兵庫県立芦屋高等学校 教頭）

B：福田 晴一さん（東京都北区教育長）

C：岩岡 寛人さん（文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 学校教育官）

D：小坂 康之さん（福井県小浜市教育長、元 福井県立若狭高等学校教諭）



トム氏による基調講演の様子



守田久美さんの講座の様子



岩岡寛人さんの講座の様子



会場全体の様子

担当者所感



高田 郁弥

本年度の「ENGINE」は、アスクネットが掲げる「学び合い育ちあう共同体づくり」というビジョンのもと、立場を超えた多様な方々が交わり、知恵を分かち合う「共創」の場となりました。

ここで生まれる対話や新たなつながりは、まさに私たちが目指す社会の縮図です。「ENGINE」が、参加する皆さまにとって新たな一歩を踏み出すきっかけとなり、共に未来を創る特別な場所であり続けるよう、今後もより一層邁進してまいります。

次回の開催も、皆さまと共にこの熱気を創り上げられることを心より楽しみにしております。

Coordinator Development

キャリア教育コーディネーター育成事業

(キャリア教育コーディネーター育成研修) エントリーコース受講人数 実践コース受講人数

20名

12名



事業概要説明

キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会との連携の下、「キャリア教育コーディネーター育成研修」を実施しました。効果的な教育プログラムを学校に提供するために、座学（エントリーコース）と実践（実践コース）の両面から研修を実施しています。



◆エントリーコース

(キャリア教育実践基礎講習：座学全4回)

キャリア教育コーディネーターの役割や学校教育についてなど、基礎的な事項をワークを交えて学びました。

第1回：キャリア教育コーディネーター概論

第2回：地域でおこなうキャリア教育と教育行政

第3回：児童・生徒等の発達とキャリア教育ではぐくむ力

第4回：キャリア教育のプログラム開発



◆実践コース

(9月開始、3月終了)

小学校1校、中学校2校、高等学校1校 計4校の協力校において、職業講話のコーディネートを実践しました。学校ヒアリングからご登壇いただく講師の開拓と打合せ、当日の実施支援など、コーディネートの一連の流れを体験していただきました。

担当者所感



高田 郁弥

教員や企業、NPOなど、多様なバックグラウンドを持つ方々に受講いただきました。受講生同士が自発的に交流し、自主的な勉強会を企画するなど、学び合い高め合う熱量の高さに私自身も大きな刺激を受けました。学校現場を取り巻く環境が激しく変化する今、大人自身が学び続ける姿勢こそが不可欠であると強く感じています。修了生の皆さまが、それぞれのフィールドでキャリア教育を推進する力強い原動力となることを願っております。

その他対外活動実績

■講演・講師等

国立大学法人愛知教育大学 キャリア教育論 ゲスト講師
愛知県立安城高等学校 総合的な探究の時間「SDGs 探究学習」講師
静岡西部四市新規採用職員合同研修 講師
名古屋市立大学 現代社会学部「公的扶助論」 ゲスト講師
高浜市立南中学校 オリエンテーション 講師
愛知県高等学校文化連盟 高校生ボランティア研修交流会 講師
静岡西部四市新規採用職員合同研修 講師
瀬戸市立西陵小学校 総合的な探究の時間 講師

■委員等

NPO法人しずおか共有ネット 理事
文部科学省 消費者教育推進委員会 委員 (2016年～現在)
愛知県 まち・ひと・しごと創生総合戦略会議 専門委員 (2016年～現在)
一般社団法人 ジャーニー・ホーム 監事

アスクネットメンバー

代表理事	山本和男				
スタッフ	菅原伸二	城取洋二	肥田幹子	山田将人	加藤淳子
	佐々木愛理	桑原都糸子	櫛谷彩乃	森聡子	高田郁弥
	仲井達哉	山本綾子	榊原杏里紗	水谷早希	真下寛子
	仁科慶子	曾雌友紀	賀屋博子	氏原陽子	岩田知歩
	小南欣二	知念マリナ	中納 葉子	福田百花	
(2026年4月入職)					
	山内雅喜	岡田玉季	大西弘之	長谷川竜也	岩川亜希



ASK NET

特定非営利活動法人アスクネット (ASK-NET)

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町8-5 愛知私学会館東館3階

設立：1999年6月（2001年10月法人格取得）

TEL：052-881-4349

FAX：052-881-5567

MAIL：info@asknet.org

HP：https://asknet.org